

特定都市河川浸水被害対策推進事業古知野南小学校雨水貯留施設設置工事（週休 2 日）について、次のとおり一般競争入札を行いますので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 第 1 項及び江南市契約規則（昭和 54 年規則第 3 号）第 5 条の規定に基づき公告します。

令和 8 年 1 月 16 日

江南市長 澤田 和延

1 入札に付する事項

- (1) 工 事 名 特定都市河川浸水被害対策推進事業
古知野南小学校雨水貯留施設設置工事（週休 2 日）
- (2) 工 事 場 所 江南市古知野町地内
- (3) 工 期 令和 9 年 10 月 12 日まで
- (4) 工 事 概 要 V=2,400m³
- (5) 予 定 価 格 560,242,000 円（消費税及び地方消費税を除く）
- (6) 低入札調査基準価格 設定する（非公表）
（江南市低入札価格調査制度実施要領第 4 条に基づく失格基準も併せて設定されているため、注意すること。）
- (7) 実 施 方 法 本入札は、資料の提出、入札等をあいち電子調達共同システム（CALS/EC）における電子入札サブシステム（以下「電子入札システム」という。）で行う対象案件である。電子入札システムは、以下のポータルサイトにアクセスして使用する。入札に際しては江南市電子入札要領（以下「電子入札要領」という。）等を熟読すること。なお、I C カード再取得手続中等、江南市電子入札要領第 10 第 2 項の規定に該当し、紙入札での参加を希望する者は、「17 問い合わせ先」に電話で連絡し、指示を受けるものとする。
URL <https://www.chotatsu.e-aichi.jp/portal/index.html>
- (8) 入 札 方 式 本入札は、価格と価格以外の要素を総合的に評価し、最も有利な者を落札者として決定する総合評価落札方式（特別簡易型）により行う。
詳細については、別添「入札説明書」による。

2 特定建設工事共同企業体の構成等

本工事は、特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）に発注するものとし、共同企業体の構成等は、次のとおりとする。

- (1) 共同企業体は、2 者構成とすること。
- (2) 結成方法は、自主結成とすること。
- (3) 構成員の出資比率は、すべての構成員が 3 割以上とすること。
- (4) 本工事の入札に参加する他の共同企業体の構成員を兼ねることができない。
- (5) 代表構成員及び構成員のうち少なくとも 1 者は、江南市に主たる営業所を有すること。

3 入札に参加する共同企業体の構成員に必要な資格及び要件

- (1) 代表構成員及び構成員となる者に必要な資格
 - (a) 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 3 条の規定による土木一式工事の建設業の許可を有していること。（ただし、下請代金の総額が 5 千万円以上となる場合には、特定建設業の許可が必要となります。）また、許可を有してからの営業年数が 3 年以上あること。

- (b) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当していないこと。
 - (c) 本入札の公告日において、令和 6・7 年度の江南市入札参加資格者名簿に登載されていること。また、名簿に登載後、引き続き 3 年を経過していること。
 - (d) 令和 8 年 4 月 1 日現在において、令和 6・7 年度の江南市入札参加資格者名簿に登載されていること。
 - (e) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条の規定による更正手続開始の申立てをしない者又は申立てをされていない者であること。
 - (f) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条の規定による再生手続開始の申立てをしない者又は申立てをされていない者であること。
 - (g) 本入札の公告日から落札決定の日までに、本市より江南市業者指名停止基準（平成 8 年 4 月 1 日施行）に基づく指名停止の措置を受けていないこと。
 - (h) 本入札の公告日から落札決定の日までに、本市より「江南市が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」に基づく排除措置を受けていないこと。
- (2) 代表構成員になる者に必要な要件
- (a) 愛知県一宮建設事務所管内（江南市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大口町、扶桑町）に主たる営業所があり、かつ、江南市との契約を締結する営業所があること。
 - (b) 入札参加申込書の提出日に 1 年 7 か月を経過しない最新の審査基準日における経営事項審査の総合評定通知書の「土木一式工事」の総合評定値が、900 点（江南市に契約を締結する営業所がある場合は 800 点）以上であること。
 - (c) 土木一式工事に係る監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する監理技術者を専任で配置することができること。
 - (d) 平成 27 年 4 月 1 日以降、国内の官公庁（国及び地方公共団体）が発注し、工事が完了した 1 件が 5,000 万円以上の土木一式工事を元請として行った、施工実績があること。
 - (e) 出資比率が、構成員中最大であること。
- (3) 構成員になる者に必要な要件
- (a) 愛知県一宮建設事務所管内（江南市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大口町、扶桑町）に主たる営業所があり、かつ、江南市との契約を締結する営業所が江南市、一宮市、岩倉市、大口町又は扶桑町にあること。
 - (b) 入札参加申込書の提出日に 1 年 7 か月を経過しない最新の審査基準日における経営事項審査の総合評定通知書の「土木一式工事」の総合評定値が、900 点（江南市に契約を締結する営業所がある場合は 750 点）以上であること。
 - (c) 平成 27 年 4 月 1 日以降国内の官公庁が発注し、工事が完了した土木一式工事を元請として行った、施工実績があること。

4 入札参加方法等

- (1) 提出期間 令和 8 年 1 月 16 日（金）午前 9 時から令和 8 年 1 月 29 日（木）午後 5 時まで
- (2) 提出方法 電子入札システムにより、競争参加資格確認申請書を提出すること（電子入札システム利用可能時間は、土曜日、日曜日及び休日を除いた日の午前 8 時から午後 8 時まで）。競争参加資格確認申請書提出の際には、江南市ホームページに掲載されている一般競争入札参加申請書（様式第 1）に必要事項を入力（印は、不要）し添付すること。また、一般競争入札参加申請書（特定建設工事共同企業体用）、特定建設工事共同企業体協定書、委任状を作成し、江南市役所総務課契約・庁舎管理グループへ持参により

提出すること。なお、期限までに提出しない者は、入札に参加することができない。

- (3) そ の 他 電子入札システムにより競争参加資格確認申請書受付票を発行するので、確認すること。

5 設計図書等の配布期間及び配布方法

(1) 配布期間 令和 8 年 1 月 16 日（金）午前 9 時から令和 8 年 2 月 9 日（月）午後 5 時まで

(2) 配布方法 電子入札システムの入札情報サービスよりダウンロード

[電子入札システム] → [入札情報サービス] → [入札公告] → [調達機関・江南市・検索] → [該当の調達案件名称を選択] → [ダウンロード]

6 設計図書に対する質疑等

(1) 質疑期限 令和 8 年 2 月 2 日（月）午前 9 時から令和 8 年 2 月 3 日（火）午後 5 時まで

(2) 質疑方法 江南市役所総務課契約・庁舎管理グループへ文書にて直接持参すること。

(3) 回 答 日 令和 8 年 2 月 5 日（木）午後 2 時から

(4) 回答方法 電子入札システムにおける入札情報サービスにて閲覧に供する。

7 入札書及び積算内訳書の提出方法等

(1) 提出期間 令和 8 年 2 月 6 日（金）午前 8 時から令和 8 年 2 月 9 日（月）午後 5 時まで

(2) 提出方法 電子入札システムにより、入札書に必要な事項を入力し提出すること。

(3) そ の 他 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

8 開札日時・場所

(1) 日 時 令和 8 年 2 月 10 日（火）午前 10 時 00 分

(2) 場 所 江南市役所総務課契約・庁舎管理グループ

9 契約条項を示す日時及び場所

(1) 日 時 令和 8 年 1 月 16 日（金）午前 9 時から令和 8 年 2 月 9 日（月）午後 5 時まで

(2) 場 所 江南市役所総務課契約・庁舎管理グループ

10 入札保証金

免除

11 契約保証金

契約金額の 10 分の 1 以上

12 前金払

契約金額の 10 分の 4 以内

ただし、各年度の年割額に応じた出来高予定額に対して行うものとする。

13 中間前金払

契約金額の 10 分の 2 以内

ただし、各年度の年割額に応じた出来高予定額に対して行うものとする。

14 入札の無効

江南市入札者心得書第 13 条及び江南市電子入札要領第 14 条の規定に該当する場合並びに、当該工事の公告に示した参加資格がないと認められた者のした入札である場合。

15 入札に関する指示事項

入札の回数は、1 回とする。

次に掲げる事項に違反した入札は無効とする。

- (1) 入札価格は、予定価格の制限の範囲内の価格とすること。
- (2) 入札参加者は、入札書提出時に積算内訳書を添付すること。

積算内訳書とは、次の要件をすべて満たしたものとする。

- (a) 積算内訳書は、指定様式とする（様式は、江南市ホームページからダウンロードすること）。
- (b) 積算内訳書は、本工事内訳書のうち「工事種別」ごとに記載するものとする。
- (c) 積算内訳書の記載金額は、入札書に記載する金額と同じ金額とすること。

16 落札者決定方法

- (1) 本入札においては、開札後、予定価格と失格基準価格の範囲内で評価値の最も高い者（以下「落札候補者」という。）の入札参加資格を審査し当該要件を満たしていることが確認できた場合、落札候補者を落札者として決定し、落札者に対し直ちに落札決定通知書を通知するものとする。
- (2) 落札候補者は、落札候補者決定通知を受けた日から起算して 2 日以内（土曜日、日曜日及び休日の日数は、算入しない。）に、一般競争入札参加資格確認申請書（様式第 3）及び次に掲げる書類を江南市役所総務課契約・庁舎管理グループまで持参により提出すること。（印は、不要です。）
 - (a) 同種又は類似工事の施工実績調書（様式第 4）
 - (b) 配置予定技術者等に関する調書（様式第 5）
 - (c) 経営事項審査結果の写し
- (3) 評価値が最も高い者が 2 者以上あるときは、くじにより落札候補者を定めるものとする。
- (4) 落札候補者が入札参加資格の要件を満たしていない場合には、落札候補者に対して一般競争入札参加資格確認通知書（様式第 6）によりその旨を通知する。
- (5) 一般競争入札参加資格確認通知書（様式第 6）を受理した者は、通知日の翌日から起算して 3 日以内（土曜日、日曜日及び休日の日数は、算入しない。）に、その理由に対して書面により説明を求めることができる。

17 その他

- (1) 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律(平成 12 年法律第 104 号)の対象工事は、分別解体の方法等を請負契約に係る書面に記載する必要があることから、落札者は、落札決定後に発注者と協議を行うこととする。
- (2) 本工事の契約は、議会の議決を要するため、落札決定後すみやかに仮契約を締結し、議会（令和 8 年 3 月議会を予定）の議決後に仮契約書の効力が生ずるものとする。なお、この仮契約が議会で否決されたときは無効とし、既に発注者及び受注者が上記の事業の準備に関して支出した費用等、リスクは各自の負担とする。
- (3) 仮契約書の作成は受注者とする。
- (4) この契約は、債務負担行為（ゼロ債務）に基づく契約とし、契約代金、前払金、中間前払金及び部分払の請求は、令和 8 年度以降とする。
- (5) 契約時に、各年度の年割額に応じた出来高予定額から算出した支払限度額を設定するものとする。
- (6) 印を不要とした書類については、押印がされていたとしても無効とはしないものとする。

18 問い合わせ先

江南市役所総務課契約・庁舎管理グループ
0587-50-0377(直通)